研究利用申込書

由六十	-\-	学心中田	学玄耳			FIRE FIRE	品几
米ホハ	ヘーハ	チャルオレエ		ロフロかっけい	\U==\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	1 - JULY - 1 - 1	, що

1424 (2		32 43247124	""									
	氏名・職名(学年)											
利	所属・職名											
利用者代表	所属先往所											
	E-mail • TEL											
)	氏名・職名(学年)											
(教員・施設長)	所属・職名											
登・施 発 発	所属先往所											
(Y)	E-mail • TEL											
	研究課題											
	利用期間	平成	年	月	日 ~	月	日	(泊	日)		
	利用人員	計	名	(男	名 / 女		名)					
·	緊急時惠結先 偖(機関)名・住所・TEL)											
\ \	フィーナーナー・			41	L- \ FF							

申込みは責任者がう、 緊急連絡先には利用者以外の方を記入願、ます。 所属が異なる研究者が含まれる利用の場合は、 所属ごとに本申込書を提出願、ます。

● 設備利用申込書 (それぞれ記載した様式		利用の有無	注意	
	型水水果1	頼 <様式4>	有・無	
	舟299 白	臨海丸	有·無	
	/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	和船(船外機寸)	有・無	
野杉番	178203	木造船(手ぎ)	有・無	
±Jン ソ口産/J	潜水 <様式6~8>	スキューバ (潜水土免許保持者のみ)	有·無	
		素 潜 り	有·無	
	野	・(磯・干潟・灯火)採集 <様式6>	有·無	
実験棟	ゼミナール室			
大河州木		実 験 席	有・無	
記念館		大実習室・小実習室	有·無	
宿泊棟		宿泊・食事 <様式2>	有·無	
備訊用			有·無	

私は確かに利用に関する注意事項(安全マニュアル)を来が特別室で受け取りました。	利用中はこの注意事項及び利用手引を遵守し
活動によって生じたいかなる損害・事故に関しても全責任を負うことを誓います。	

(利用代表者署名もしくは記名印)

予定日時 月日時頃		
------------------	--	--

実習・セミナー利用申込書

東京大学大学院里学系研究科斯属监审美额所長 殿

	氏名・職名(学年)	
利	所属·職名	
利用者代表	所属先住所	
	E-mail • TEL	
(氏名・職名(学年)	
(教員・施設長)	所属·職名	
登・施 発 利用 子 任者	所属先住所	
<u>(</u>	E-mail • TEL	
	利用目的	実 習・セミナー・研 修・その他(
	利 用 期 間	平成 年 月 日 ~ 月 日 (泊 日)
	利用人員	計 名 (男 名 / 女 名)
(担当	緊急時 感 先 者(機関)名・住所・TEL)	
申汐	みは責任者が引し、緊急連	終先には利用者以外の方を記入願います。

申込みは責任者が引い、緊急連絡先には利用者以外の方を記入願います。 実習予定表(様式自由)を提出願います。

● 設備利用申込書 (それぞれ記載した様式	は合わせて提出し	てください)	利用の有無	注意
	動物	採集依頼 <様式4>	有・無	
	船舶 臨海丸		有·無	
野杉番		和船(船外幾寸)	有·無	
ま]かり合金川	1780000	术 告 (手)	有·無	
		野外(磯・干潟・灯火)採集 <様式6>	有·無	
実験棟		ゼミナール室	有·無	
記念館		実 習 室	有·無	
宿泊棟		宿泊·食事 <様式2>	有·無	
		液晶プロジェクター	有·無	
備品利用		顕 微 鏡	有(台)・無	
			有(台)•無	

私は確かに利用に関する注意事項 (安全マニュアル) を来が時事務室で受け取りました。利用中はこの注意事項及び利用手引を遵守し、活動によって生じたいかなる損害・事故に関しても全責任を負うことを誓います。

到美子定口時	В	П	中山	

(利用代表者署名もしくは記名印)

利用番号

利用者名簿&食事中込表

	氏	名	所 属	離 (奔)	懰	宿田	宿田 数
1					男·女		
2					男·女		
3					男·女		
4					男·女		
5					男·女		
6					男·女		
7					男·女		
8					男·女		
9					男·女		
10					男·女		
11					男·女		
12					男·女		
13					男·女		
14					男·女		
15					男·女		
16					男·女		
17					男·女		
18					男·女		
19					男·女		
20					男·女		

この表で欄が定りない場合は、紙を助いて記載してください。その場合も食事中込ま最初の1枚のみで結構です。

●食事申込表

	昼 食	夕 食
月日	人	人
月 日	Д	人
月日	Д	人
月日	Д	人
月 日	人	人
月日	Д	人
月 日	Д	人

新規利用申請書

平成 年 月 日

東京大学大学院里学系研究科斯属监审美额所長 殿

貴実験所の新規利用を下記の通り申し込みますので利用部可をお願い致します。 利用が採択されましたら、貴実験所の諸規則を遵守し利用致します。

13.370	氏名・職名(学年)	H-7013-2-3	73.327.00	· • • • • • • • • • • • • • • • • • • •			
刮							
利用者代表	所属先住所						
	E-mail • TEL						
研	氏名・職名(学年)						
党 室 長 里	所属・職名						
(研究室長・施設長等)	所属先往所						
(特)	E-mail • TEL						
	利用目的	研調査・	繋り	研修 ・ セミ	ナー・その他		
	利 用 課 題						
	利用期間	平成 年	月	日~ 月	日 (泊	日)	
	利用人員	計	名(男	名女	名)		
(担当	緊急時惠洗 者(機関)名・住所・TEL)						
利賠恒	ī:						
	7.1-4==/		111 - > 1-				

申込みは責任者が行し緊急連絡には利用者以外の方を記入願します。

採·否	採択・非採尺	所長サイン
-----	--------	-------

実験動物採集願

年 月 日

東京大学大学院理学系研究科附属臨海実験所長 殿

申込者(利用責任者)所属・職名:

氏 名:

以下の通り実験動物の採集を依頼致したくお願い致します。

採集動物・個体数					
利用目的					
受領希望日時	平成	年	月 日		
備考					

- * 1週間前までに申込んで下さい。
- * あらかじめ採集室と電話等で打合せを行ってから提出して下さい。
- * 天候・採集状況により希望数が確保できない場合もございますので、あらかじめご容赦下さい。

|--|--|

船舶利用申込書

年 月 日

東京大学大学院理学系研究科附属臨海実験所長 殿

申込者(利用責任者)所属・職名:

氏 名:

以下の通り船舶利用を申し込みます。

なお、利用にあたっては貴所が作成した注意事項を遵守し、安全な活動に努めます。

利	用	日	時	平成	年	月	日	時	分	~	時	分	
利	用	目	的										
利	用	船	舶	臨海丸	・和	铅(船:	外機付) •	木道	5和船	(手漕	ぎ)	
利	用	方	法	ドレッジ	・プラン	/クトン	/・採力	く・その)他()	
作	業	場	所										
利	用	人	数					名					
(代表	名以上	○を記	名 記すこ 合別紙										
	息連絡	先が』	考 載以外 必要な)										

- * 1週間前までに申し込んでください。(和船利用は2日前まで可)
- * 乗船名簿を兼ねているため、利用ごとの提出を願います。

番 号

潜水・野外活動 実施願

年 月 日

東京大学大学院理学系研究科附属臨海実験所長 殿

申込者(利用責任者) 所属・職名:

氏 名:

以下の通り 潜水 (スキューバ)・素潜り・野外採集 (該当する物を でかこむ)を行いたいので許可を お願い致します。なお、利用にあたっては貴所が作成した注意事項を遵守し、安全な活動に努めます。

利 用 日 時	平成 年 月 日 時 分 ~ 時 分
利用目的	
船舶利用	有・無 (有の場合、別途船舶利用申込書(様式5)記入のこと)
潜水用ボンベ利用	有・無
シャワー室利用	有・無
作業場所	
利 用 人 数	名
活動者氏名	
(代表者に○を記すこと。潜水活動者は全	
員、野外活動の場合は代表者名のみ記入)	
備考	
(様式1での記載以外に緊急連絡先が必	
要な場合はここに記入)	

- * 1週間前までに申し込んで下さい。
- * 素潜り利用の場合は誓約書(様式 7) スキューバ利用の場合は誓約書(様式 8)及び潜水士免許のコピーを添付して下さい。
- * 潜水活動(スキューバ・素潜り共)は必ず2名以上で行って下さい。

利用番号	
------	--

素潜り潜水誓約書

東京大学大学院理学系研究科附属臨海実験所長殿

私は東京大学大学院理学系研究科附属臨海実験所において、自らの責任において素潜りを行います。万一素潜りにかかわる事故が生じても、貴実験所には一切責任を問いません。

記

緊急時の連絡先:

所属・職名:

住 所:

氏 名:

年月日:

この誓約書は、当該年度中有効とします。継続して素潜りを行う場合は、年度毎に更新してください。

《 様式 8 》

スキューバ潜水誓約書

The Oath for Making SCUBA Diving

at the Misaki Marine Biological Station M.M.B.S., Univ. Tokyo

東京大学大学院理学系研究科附属臨海実験所長殿

私は東京大学大学院理学系研究科附属臨海実験所において、下記のライセンスの所得時の指示に従い、自らの責任においてスキュ・バ潜水を行います。万一スキュ・バ潜水にかかわる事故が生じても、貴実験所には一切責任を問いません。

To the Director of Misaki Marine Biological Station, the University of Tokyo.

I take an oath to make SCUBA diving at my own risk under the condition limited by my license mentioned below at Misaki Marine Biological Station (M.M.B.S.) In a case of accident in SCUBA, the M.M.B.S. will not be held responsible.

記

緊急時の連絡先: In case of accident notify:

所属・職名:Institution・title

住所: Address and Nationality:

氏名: Name in block letters and signature:

年月日: Date:

この誓約書は、当該年度中有効とします。継続してスキューバ潜水を行う場合は、年度毎に更新してください。

The oath is valid to the end of academic year,or the end of March. You have to renew the oath if you will make SCUBA diving after this period.